kanie report ｜ 学生向け海面分析

2026年度 関西新人大会第三戦（甲子園浜）風向別ストラテジー：西北西・北東・南西

版2（12月全体・19年データで補強）2026年10月30日 ｜ 対象：12月5日（土）・6日（日） テクノ293 コースレース ｜ レース海域：中心 北緯34.6960° 東経135.3390°・半径500m（レース公示 添付図）
分析期間：2021〜2025年の12月1日〜10日（50日）、主に9:30〜15:30。補強：同5年の12月全体（155日）、神戸第二の2005〜2023年の12月（589日）

この時期の甲子園浜は「2つの顔」

① **西北西の季節風の日（50日中22日）**：強くて突風が多い。振れは±12°程度で、昼前は左（西寄り）、午後は右（北寄り）へ回る。
② **朝 北東 → 午後 南西の日（50日中18日）**：高気圧に覆われた穏やかな日。朝の弱い北東（陸風）が11時ごろ消え、南を回って昼ごろから弱い南西（海風）に変わる。風は一日かけて**時計回り（右回り）**に回る。

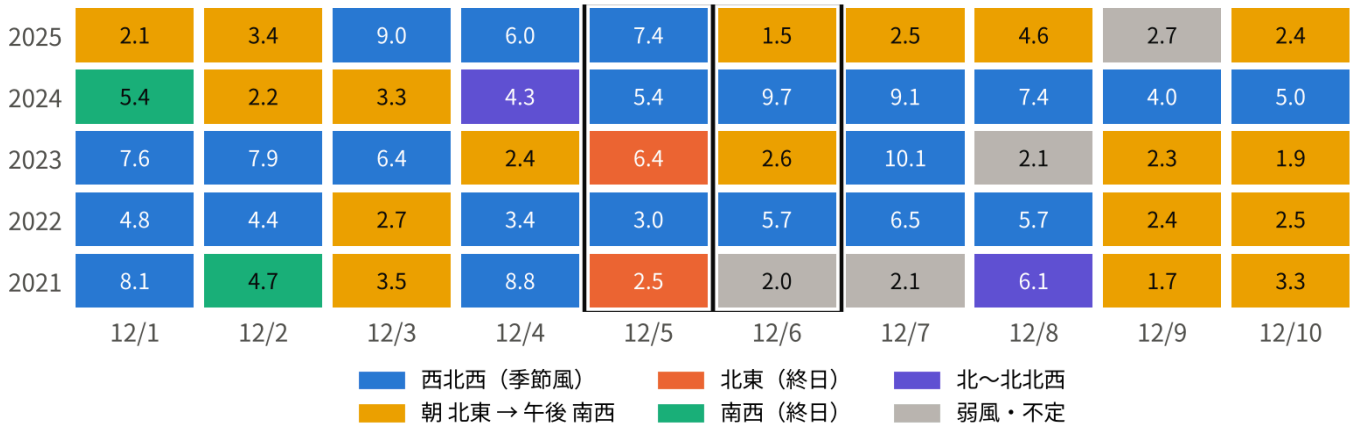
北東・南西が「1日中」吹く日はそれぞれ50日中2日だけ。**北東は朝の風、南西は午後の風**と考えるのが基本です。ただし19年分でみると、北東が1日中続く日は上旬で約6日に1日あり、直近5年が少なめだった可能性があります。

この構造は12月全体（155日）でも、神戸第二の19年分でも同じでした。12/5・12/6は19年38日のうち20日（53%）が西北西でした。

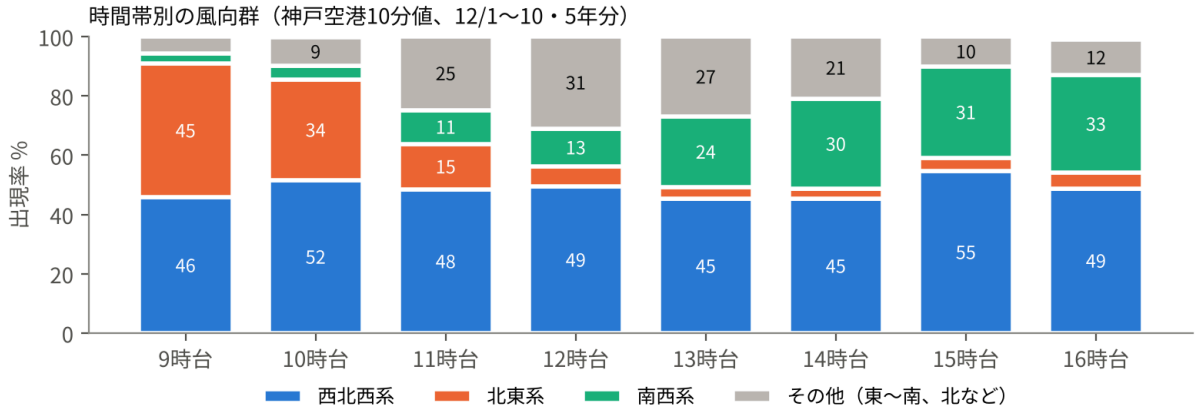
	西北西	北東	南西
いつ吹く	終日（9〜16時のどの時間も約5割）	朝（9時台45%→11時台15%→12時台7%）。終日続く日もある（19年で上旬の17%）	午後（13時台24%→16時台36%）
強さ（神戸空港の中央値）	6.2 m/s。5 m/s以上が7割、8 m/s以上が2.5割	2.7 m/s。3 m/s未満が6割弱。時間とともに弱まる	3.0 m/s。3 m/s未満が5割
振れ（甲子園浜1分値、30分内の幅）	±12°前後、1周期おおむね15〜25分	±13°前後（3つの中で最も振れる）	±5〜6°（最も安定）
突風	大きい（甲子園浜で平均の約2倍）	中くらい（約1.5倍）	中くらい（約1.75倍）
有利になりやすい側	午前：左（南）／午後：右（北）	右（南東）＝沖側	右（北西）
流される方向	東南東（鳴尾浜方向）	**南西（沖・防波堤方向）**	北東（甲子園浜の砂浜）

12月上旬の風の全体像

12/1〜12/10の日別タイプ（数字＝神戸空港 9:30〜15:30 平均風速 m/s、太枠＝大会日 12/5・12/6）

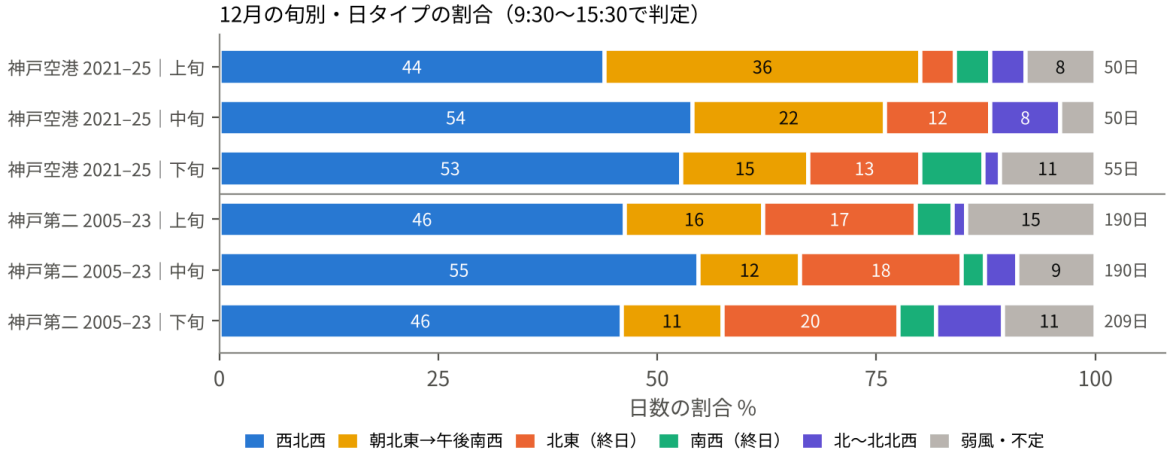


大会日にあたる12/5・12/6の過去5年は、西北西が5回、北東系が4回（うち2回は朝北東→午後南西、1回は2023年12/5の終日強い北東6.4 m/s）、弱風・不定が1回。**どの型も起こり得る**ので、3つの作戦を準備しておく価値があります。

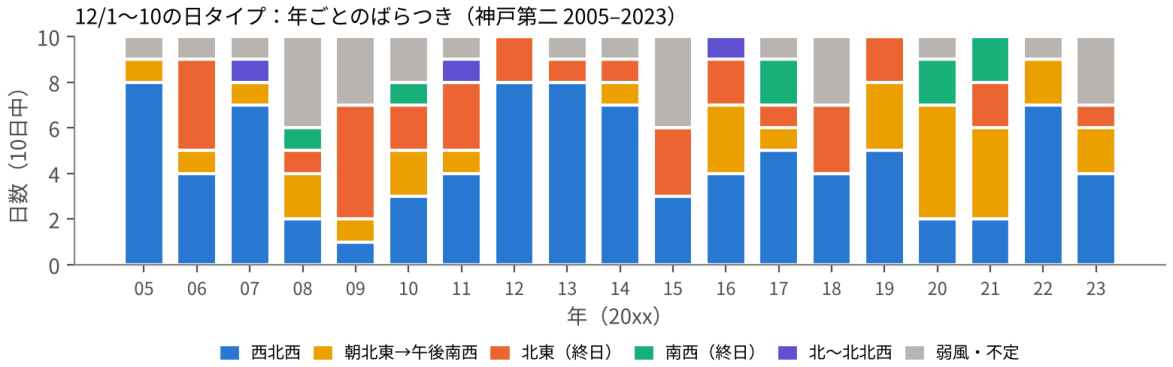


「その他」の多くは、北東から南西へ回る途中の東〜南の弱い風（11〜13時台）です。この時間帯はレースが待機になりやすいと考えておきましょう。

12月全体・19年分で確かめたこと



- **作戦の骨格は変わらない**：12月全体でも、西北西の日は昼過ぎまで西へ回って午後に北西へ戻る（78日の平均）。北東は昼前に消え、南西は午後にゆっくり右へ回る。
- **強さは上旬の数字を使う**：季節風は月の後半ほど強くなる。神戸空港の西北西の中央値は上旬6.2→中旬7.1→下旬7.5 m/s、8 m/s以上の割合は25%→39%→45%。12月全体の平均で考えると、12/5・6の風を強めに見積もってしまう。
- **北東→南西の切り替わりは上旬が早い**：甲子園浜で南寄りの風が入るのは上旬11:30ごろ、中旬以降は12:00〜12:40ごろ。上旬ほど穏やかな日（朝北東→午後南西）が多い（上旬18日・中旬11日・下旬8日）。
- **終日の北東は軽く見ない**：神戸第二の19年分では、上旬の17%が終日北東（中央値4.6 m/s）。神戸第二は神戸空港より北東が残りやすい場所だが、2023/12/5型の強い北東は「5年に1日」より多いと考えておく。



上旬10日の中で西北西の日は、年によって1日（2009年）から8日（2005・2012・2013年）までばらつく。2018〜2023年は、それ以前より「朝北東→午後南西」の日が多い（上旬の27%、それ以前は8〜13%）。**今年がどちらの年になるかは、11月後半の天気の流れと直前の予報で判断する**のが現実的です。

神戸第二と神戸空港の日タイプは、重なる2021〜2023年の12月で81%一致（93日）。違いの多くは、神戸空港で「朝北東→午後南西」だった日を、神戸第二では「北東」や「弱風・不定」と判定したもの。

1. 西北西の風（冬の季節風）

西北西の風（季節風）

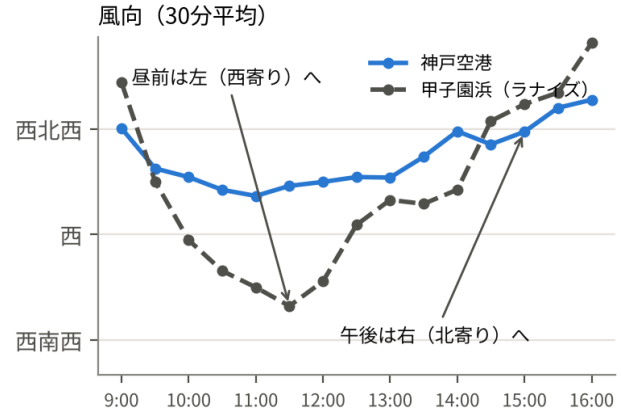


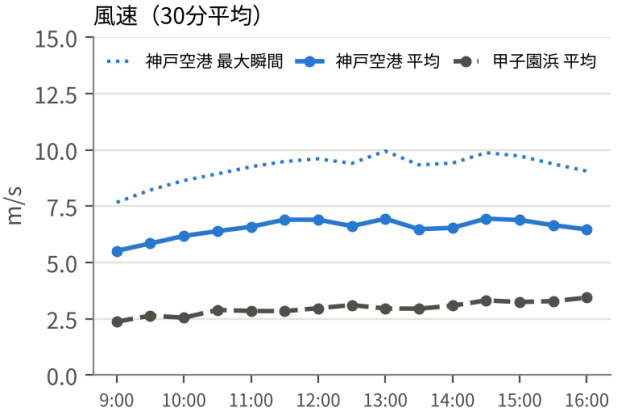
地図：レース公示 添付図（Google マップ）に加筆。色の半円＝有利になりやすい側、上・下は模式的なマーク位置

風の特徴（データ）

- 神戸空港で中央値6.2 m/s、最大瞬間はしばしば10 m/s前後。テクノでプレーニングできる日が多い反面、**新人には強すぎる時間帯**もある。
- 甲子園浜では神戸空港より**10〜25°西寄り**に入りやすく、平均は約半分、突風は平均の約2倍。陸（西宮浜の上を通ってくるため、**強弱の差が大きい**。
- 一日の回り方：9時ごろの西北西から**11時半ごろまで西（左）へ回り**、13時半以降は**西北西〜北西（右）へ回っていく**（下図）。
- 振れは±12°前後で、15〜25分くらいの周期で左右が入れ替わる。1本の上りで1〜2回の振れが来る計算。

西北西の日（22日）の平均的な一日





ストラテジー

スタート

- 午前は**左（ピン）寄り**から、きれいな風（前の艇の風下に入らない場所）で出る。
- 振れでラインの有利側がすぐ変わる。直前の数分は、ボードを風に立てて風の向きを確かめ直す。

上り

- **午前（〜13時ごろ）**：左（南側）を使う。陸から離れた南側は風が強く安定しやすく、風も西へ戻る（左に振れる）傾向が重なる。
- **午後（13時半ごろ〜）**：風が少しずつ右へ回るので、後半は**右（北側）を多めに使い**、上マークへは右からスターボードで入るのが基本。
- 北側の西宮浜に近い帯は風下の「影」で、風が弱く振れが大きい（海面図の灰色）。行き過ぎない。
- 10°以上のヘッダー（向かい風に振れる）が来たらタック。小さな振れは無視して走り続ける。
- 海面の黒い風紋（ガスト）を見つけ、ガストの中にいる時間を長くする。**振れよりも風の強さを優先**。

下り

- ガストは後ろ（西北西）から来る。後ろを振り返って黒い筋を見つけ、その筋に乗れる角度で走る。
- ジャイブは風が落ちた瞬間（ラル）に。ガストの中で無理に回らない。

安全

- 流されると東南東（鳴尾浜方向）。突風で疲れやすく、気温は日中でも12〜13°C前後。**沈して体力を使い切る前に休む・合図する**。
- 北〜北北西の風に回った日（2021/12/8、2024/12/4）は、甲子園浜の方が神戸空港より強かった。北寄りの季節風は岸近くでも強いと考える。

2. 北東の風（朝の陸風）

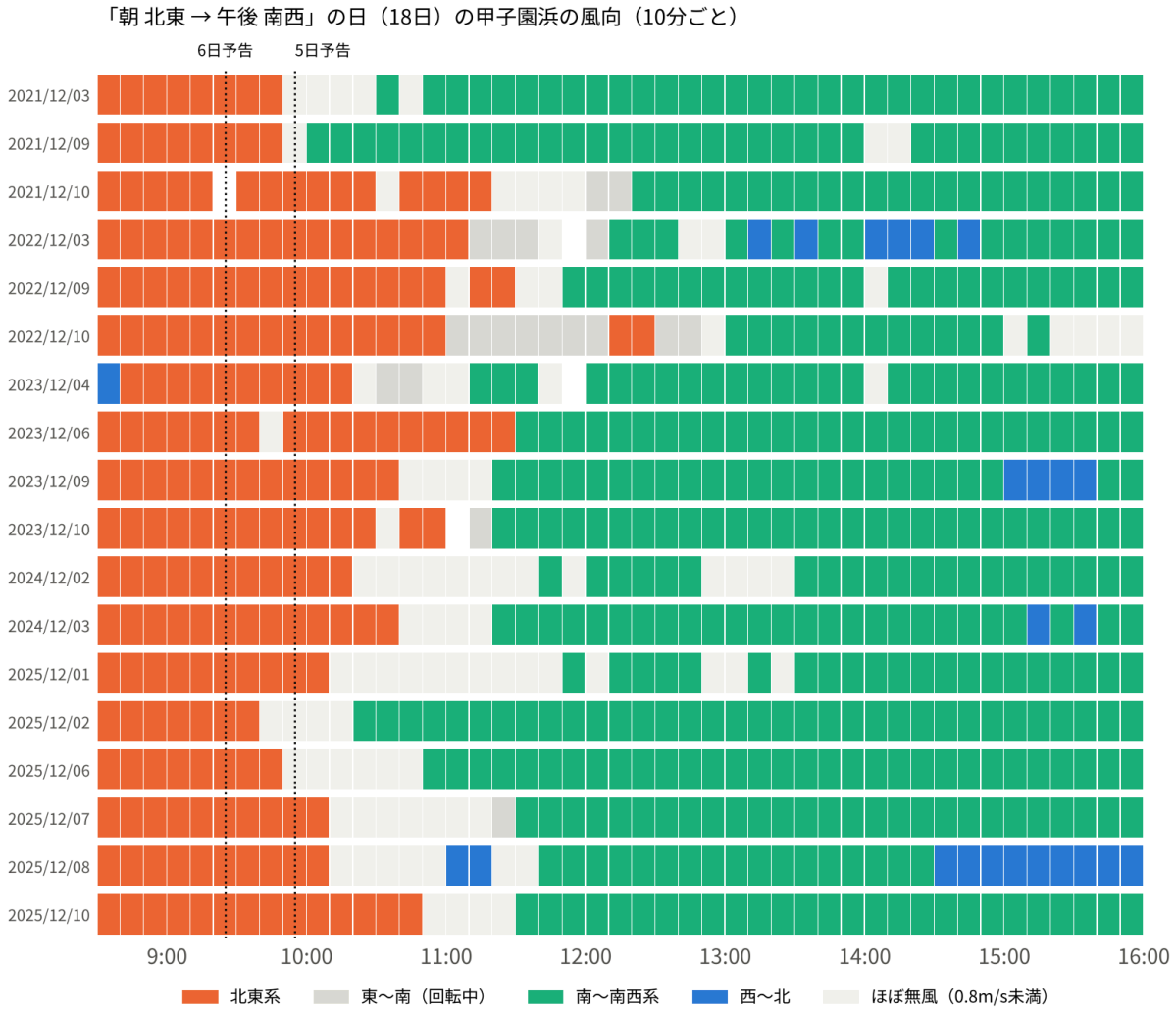
北東の風（朝の陸風が主）



地図：レース公示 添付図（Google マップ）に加筆。色の半円＝有利になりやすい側、上・下は模式的なマーク位置

風の特徴（データ）

- ほとんどが**朝の陸風**。神戸空港の中央値2.7 m/s、甲子園浜では8〜9時の約2.9 m/sが11時には約1.5 m/sまで弱まる。
- 北東が消える時刻の中央値は**11:10**（半分の日が10:25〜11:30）。南〜南西の風が入るのは甲子園浜で**11:30ごろ**、神戸空港で12:00ごろ（下図）。
- 甲子園浜では神戸空港より10〜15°北寄り（北東）。消える前の10時半ごろに**東寄りへ回る（右振れ）**傾向。
- 3つの中で**最も振れる**（±13°前後）。陸から吹き出す風なので、強い筋と弱い穴がまだらに並ぶ。
- 終日強い北東（2023/12/5、平均6.4 m/s・最大瞬間10.3 m/s）は直近5年の上旬では1日だけ。ただし神戸第二の19年分では上旬の約6日に1日が終日北東。曇り・雨を伴うことが多い。



12/5の最初の予告（9:55）・12/6（9:25）は、北東の日ならまだ北東が残っている時間。1〜2レース目は北東、その後に待機、午後は南西、という流れになりやすい。

ストラテジー

スタート

- 振れが大きいので、**直前のライン確認が一番大事**。数分前と向きが違っていることがよくある。
- スタート直後にヘッダーが来たら、早めにタックしてよい。

上り

- 上マーク付近は甲子園浜の陸に近く、**風が弱く振れやすい**。マークの真下は「穴」になりやすい。
- 風の通り道になる2つの水路（左上＝西宮内防波堤と甲子園浜の間、右上＝甲子園浜と鳴尾浜の間）の方向から吹き出す**風の筋**を探す（地形からの見立て。海の上で確かめる）。
- 10時半以降、弱まり始めたら**右（南東＝沖側）**。東寄りへの右振れが来やすく、次に入る南寄りの風にも近い側。

風が消えるとき

- 北東が消えて東〜南のまだらな弱風になる時間（11〜12時台）は、レースが中止・待機になりやすい。
- 新しい風は**海（南〜南西）の方から**入ってくる。沖の海面に風紋が見えたら、そちら側へ寄っておく。

下り

- 弱い風。付則Bのレースでは帆を煽って進むパンピングが使える（帆走指示書で確認）。体力配分を考えて、風の筋に乗る。

安全

- 流されると**南西＝沖（防波堤）の方**。岸から離れる方向なので、**3つの中で一番注意**。風が弱くなると戻るのに時間がかかる。
- 海域の風上側（北東）に常にいるつもりで、疲れたら早めにレスキューを呼ぶ。

3. 南西の風（午後の海風）

南西の風（午後の海風が主）



地図：レース公示 添付図（Google マップ）に加筆。色の半円＝有利になりやすい側、上・下は模式的なマーク位置

風の特徴（データ）

- 多くは北東が消えた後に入る**午後の海風**。13時台24%→16時台36%と、午後ほど増える。
- 神戸空港の中央値3.0 m/s、半分の時間は3 m/s未満。甲子園浜の観測（中央値1.9 m/s）は南西側の湾岸線高架の影響で**弱めに出ている**可能性がある。
- **最も安定**：30分内の振れ幅は±5〜6°。振れの周期も長い。
- 午後にかけて**ゆっくり西寄りへ回る（右振れ）**：甲子園浜で11:30ごろ南西（約230°）→16:30ごろ西南西（約245°）。
- 神戸空港で5 m/s以上の南西も南西の約3割ある。これは海風ではなく、低気圧や前線が近づくときの南西のことがある。

ストラテジー

スタート

- 風が安定しているので、**ラインの有利側がそのまま効く**。有利側の端で、きれいな風を取れる位置を早めに確保する。

上り

- 右（北西側）を使う。風が時間とともに右へ回るので、右に出た艇が後で得をしやすい。
- 振れが小さいので**タックは少なく**。新人にとってはタックの失速の方が損が大きい。
- 振れより「どこに風があるか」。海面の色が濃い所（風が強い所）をつなぐ。

下り

- 下マーク付近（北東側）は甲子園浜の岸に近く、少し風が弱まりやすい。マークに近づくほど丁寧に。
- 波は小さく風も安定。セイルを引き込みすぎず、スピードを保つことを優先。

強い南西（5 m/s以上）のとき

- 前線の前の南西のことがある。西の空に雲の帯が見えたら、**西〜北西への急な右振れと強まり**に備える（右側が大きく得をする）。

安全

- 流されると北東＝甲子園浜の砂浜の方。3つの中では最も安全な風向。ただし岸に寄せられて浅い所に入らないよう注意。

当日朝の見分け方（8時ごろ）

神戸空港・甲子園浜の8時の風	その日の見込み	使う作戦
西〜北西、神戸空港4 m/s以上	季節風の日。終日続き、昼前は西へ、午後は北西へ回る	1（西北西）
北東〜東北東、弱い（3 m/s前後）、晴れ	朝北東→午後南西の日。11時ごろ北東が消え、11時半〜12時ごろ南西	午前2（北東）→午後3（南西）
北東〜東北東、5 m/s以上、曇り・雨	終日北東の可能性（2023/12/5型）。沖へ流される強風	2（北東）＋安全最優先
南西、5 m/s以上、西に雲	前線前の南西。後で西〜北西へ急変の可能性	3（南西）＋右振れに備える

確認の順番：前夜〜6時の予報（Windy等のMSM・ECMWF）→ 8時の神戸空港アメダスとラナイズの実測 → 海に出たら上マーク側と下マーク側で風の向きを比べる。

データと注意

- 神戸第二：日本海洋データセンター（JODC）J-DOSS 沿岸海上気象データ（30分値、2005〜2023年12月）。観測高度の記載がないため、風向の傾向と日タイプの頻度だけに使用。
- 神戸空港：気象庁アメダス10分値（2021〜2025年12月）。風向群は16方位で、西北西系＝西・西北西・北西、北東系＝北北東〜東、南西系＝南南西・南西・西南西。
- 甲子園浜：ラナイズビーチクラブのご厚意によるデータ提供（風速計の1分値、2021〜2025年12月）。摂氏設定の期間はノットと推定し、2025年12/14以降の華氏設定の期間はマイル毎時として、それぞれm/sに換算（2026年9月分の照合でマイル毎時と確定した設定に合わせた。単位は未確定のため、絶対値より神戸空港との比較・変化の傾向を重視）。南西側約30mに湾岸線の高架があり、南西風は弱めに出る可能性。
- レース海域は観測点から南西に約1.8km。海域の風は神戸空港と甲子園浜の中間くらいと考えられるが未検証。「有利な側」のうち地形による部分（西宮浜の風下帯、水路から吹き出す筋）は地図からの見立てで、当日の海上で確かめる前提。
- 振れの幅は30分ごとの1分値（2分平均）の上下10%を除いた幅、周期は2時間ごとの振れの入れ替わり回数から求めた目安。
- 本資料は過去データに基づく傾向であり、当日の天気・予報・運営の指示を優先してください。参加・帆走の判断は各自・各大学の責任で行ってください。

作成：Kanie Kaoru（kanie report）｜連絡先 kanie.report.com@gmail.com｜地図：2026年度 関西新人大会第三戦 レース公示 添付図（Google マップ）に加筆 ｜ 大会直前まで随時改訂します